



令和元年度 関内小学校の教育 グランドデザイン

学校の歴史

明治14年春 開校

- 15年 1月 紋籠小学校分校として開校
- 34年 4月 独立し、関内尋常小学校と称す
- 昭和22年 4月 関内中学校併置(23年独立)
- 48年 3月 喜門別分校開校
- 49年 3月 志門気分校開校
- 平成15年 4月 特認校としての第1回入学式
- 平成28年 4月 特別支援学級新設

2019年 4月現在 児童数 33名
5学級(普3 特2)

学校経営の理念

みんな仲良く よく学び よく遊べ
～光輝け、笑顔の花咲く関内小～

めざす学校

通いたい 通わせたい 誇りたい 勤めたい 学校

学校教育目標

健康にして

豊かな教養を備え

進んで社会に役立つ

人間の育成

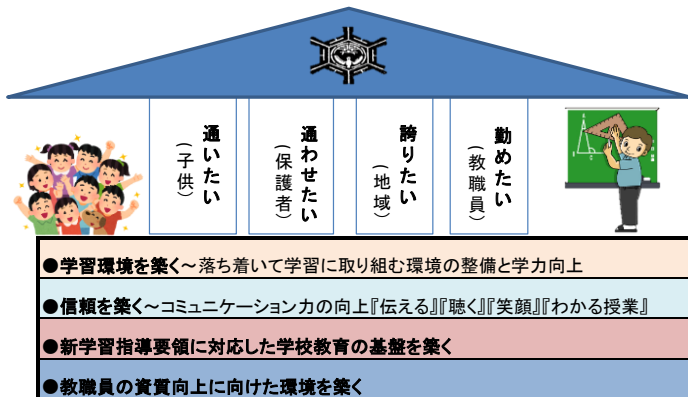
	健やかな心と身体を育む	知識・技能、思考力 判断力・表現力 主体的に学びに向かう力を育む	郷土を愛し、大切に 心豊かな人間性を育む
目指す児童像	美しい心と丈夫な身体を持つ明るく元気な子	進んで勉強し、よく考える子	仲良く力を合わせて、みんなのためにつまずき
指導の重点	<ul style="list-style-type: none"> ルールを守って皆で楽しく運動する環境づくり チャレンジタイムの工夫 データを活用した実態把握と改善 自他の生命尊重や健康管理の習慣の定着 心の健康、性教育・薬物乱用防止、がん教育、食育指導の充実 防災体制、防災教育の充実(家庭との連携) 校内外の美化や衛生的な環境の保持 交通安全の意識と実践 	<ul style="list-style-type: none"> ～「主体的・対話的な深い学び」の充実～ ・下学年・見直しを含めた基礎基本の定着 ・思考力・判断力・表現力の育成 ・【書く・発表する】機会の設定と言語能力の育成 ・個々の課題に適応した指導と、基本的学習態度や主体的学習習慣の定着 ・各種テストや調査等の分析と速やかな改善 ・家庭での学習習慣の定着(家庭との課題の共有) ・特別支援教育の充実 	<ul style="list-style-type: none"> ～道徳教育の充実～ ・プライム交流、手話学習、わかば会交流等体験的な道徳教育の推進 ～特別活動の充実～ ・自主的、創造的、主体的な集団づくり ・地域を愛する心を育てる『だて学』の工夫 ・社会性を養う縦割り班 ～信頼と愛情が根底にある生徒指導～ ・子どもの声に耳を傾ける児童理解 ・客観的なデータに基づく児童理解 ・いじめやそれにつながる言動への適切かつ迅速な対応と解決・家庭との連携

学校課題

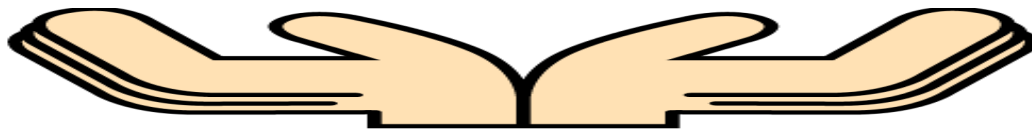
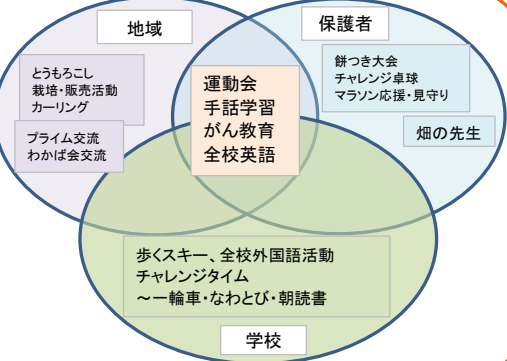
築く



深い学びの土台となる確かな基礎学力の定着を大切にし、学ぶ喜びに溢れた質の高い教育活動の推進
学校教育目標の実現と『通いたい 通わせたい 誇りたい 勤めたい学校づくり』を
チーム関内小(学校・地域・保護者)として展開する。



関内小の特色ある教育



地域・保護者の支え

- OPTA活動(レクリエーション企画)
- 校外学習への協力
- 青空子ども会
- 体育振興会(冬季体育大会・運動会協力)
- 地域と伝統(仙台神楽伝承)
- 茶道教室
- 幼保・小・中・高の連携
- コミュニティ・スクール(学校運営協議会)

- 各自治会
- 学校支援活動

- ・除雪 ・行事写真撮影 ・図書ボランティア ・登校見守り
- ・清掃ボランティア ・通学路草刈り ・運動会グラウンド整備
- ・ハロウィンカボチャ寄贈 ・栽培活動支援(種や苗の提供)
- ・雑巾・タオル寄贈 ・雑巾縫い ・マラソン大会見守り など